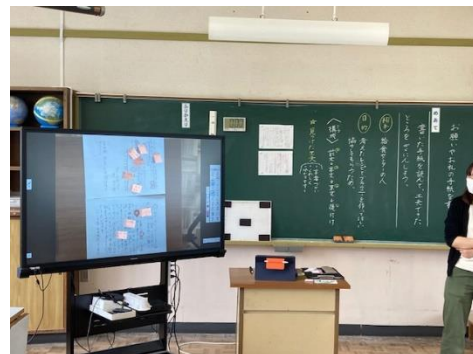


# 竹田市立城原小学校 【ICT活用の実際、自尊感情の醸成、自立した学習者の育成】

## 1. ICT活用の実際



5・6年 家庭科 ⇒ ロイロノート、撮影機能の活用

4年 国語科 ⇒ ワークシート投影

## 2. 自尊感情の醸成



児童の作品の掲示物

## 3. 自立した学習者の育成

好事例の展示

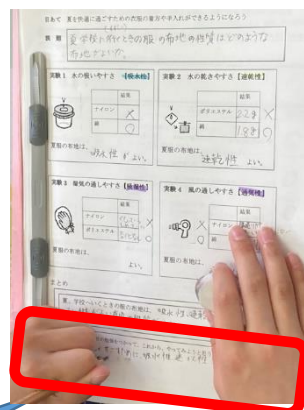


「読書のめあて」と  
「一輪車がんばりカード」



自学コーナー

「振り返り」の  
記入欄の設定



家庭科ワークシート

1. 5・6年の家庭科では、授業の中で撮影した写真を活用したり、ロイロノートを活用したりして、児童の考えを学級で共有できるように工夫していました。また、4年の国語科では、児童の作成したワークシートを拡大投影し、児童と作成した資料の吟味をしていました。
2. 児童の作品を廊下や階段の踊り場に多数展示し、児童がいつでも目にすることができ、自尊感情の醸成に繋がるものになっていました。
3. 『自立した学習者の育成』として、「読書のめあて」「一輪車がんばりカード」という掲示物があり、振り返りができる工夫がされていました。また、自学ノートの取組については、好事例を展示し、いつでも児童が手に取って見ることができるようになっていました。同時に、取り組み方についても示されていました。家庭科では、ワークシートに児童が真剣に振り返りを記入する姿を目にすることができました。